

国際ロータリー第2580地区
石垣ロータリークラブ週報

2025年(令和7年) 1月 29日(水) 第22回例会(通算3039回)



2024-25年度 RI 会長テーマ
RI 会長：ステファニー・アーチック

2024-25年度 ◆クラブ会長テーマ◆
「親睦と友愛の絆で広げる奉仕」

会長：宮城早人 副会長：今西敦之
幹事：新里裕樹 直前会長：前原博一

副幹事：木下省三 会場監督(SAA) 委員長：黒島勝

◎職業奉仕月間

今月のロータリーレート 1\$¥157

石川 彌八郎 地区ガバナー

テーマ：隔たりを取り除き、“ご縁”を大切に

職業奉仕月間

職場で高い倫理基準を推進するために

事業や専門職務のリーダーであるロータリアンは、職場や地域社会において模範を示し、高い倫理基準を推進することのできる立場にあります。ロータリアンは、次のような方法で倫理を実践し、奨励できます。

- 従業員の雇用、研修、指導において、誠意、責任、公平さ、尊重について説明し、その重要性を強調する。
- 仕事仲間による模範的な行動を称え、奨励する。
- 顧客、業者、仕事関係者と接する際は、高い倫理基準を遂行し、思いやりと熟慮をもって行動する。
- ビジネスや組織において、社会的・環境的に責任ある慣行を推進する。

行動しよう

現会員・新会員への教育の機会を設ける：「四つのテスト」や「ローリアンの行動規範」の重要性について話し合しましょう。

倫理的ジレンマについて話し合う：倫理的な課題を含むシナリオに基づいて話し合うワークショップを行いましょう。

倫理の模範を示した人を表彰する：ビジネスや職業において、高い倫理基準に即して行動している人を表彰しましょう。

若い人の参加を促す：若い世代が充実したキャリアを積み上げていけるよう、会員による就職相談会や、ワークショップ、職業開発セミナーを開きましょう。

1月のプログラム

1/29(水) 通常例会

例会日 水曜日 12:30~13:30
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
TEL/FAX(0980)83-2917
E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

- ◇総会員数：54名（正会員52名・名誉会員2名・出席免除会員2名）
 ◇出席義務会員数：50名 ◇出席人数：23名 欠席人数：27名 出席率：46.00%
 ≪司会進行：黒島 勝・村松 秀規≫
 ◇ロータリーソング：我らの生業 手に手つないで ◇ソングリーダー：西村 剛志
 ◇ピ ジ タ ー：国際ロータリー第2630地区 可児RC 新田 喜信 様
 ◇メ ー ク ア ッ プ：大城 文博 新賢 次 上原 晃子

■会長挨拶■

宮城 早人



皆さんいい歌ですね、この「我らの生業(なりわい)」、そして歌詞の平和親睦と書いて「やわらぎむつび」、きれいな日本語ですね。新年始まって、この我らの生業という歌、しっかり覚えて斉唱していきましょう。さて、今日の週報を先にご覧いただきますと、上原晃子さんのループ化粧品様が創立 50 周年ということで載っております。晃子さんは今日いらっしゃいませんが、拍手を送りましょう。素晴らしい上原晃子さんのループ化粧品さんが、職業奉仕の理念を实践して、50年頑張っておられたこと、心から敬意を表し今後益々のご発展ご活躍を祈念するところです。上原晃子さんにお会いしましたら皆様からも祝福のお声掛けをいただけたらと思います。それから指揮棒を振っておられた西村剛志さんの石垣島精糖さまの初出荷おめでとうございませぬ。新年の始まりを象徴しますね。益々ご活躍されますこと願っております。

改めまして、皆様こんにちは。2025 年に入り 2 回目の例会になります。1月8日の新年の初の例会から2週間経過しましたが、新年始まってからこの2週間ですが、世の中は様々な動きがありました。当八重山石垣においては、去った1月13日・14日は尖閣諸島領有130周年の記念式典が開催されましたが、我が国の領土を守るという強い意思を内外に示した、とてもいいイベントだったと思います。また、1月19日には石垣島マラソンが開催され、合計4227名が出場されたとのことで島の新年の幕開けイベントとして賑わいをみせ、2025年の八重山の号砲ともいべきイベントとして定着してきたと思います。日本国内各地から、はたまた台湾などの外国からも多くの方が来島し、訪れる人と島内に住む人相互に交流深められたことの報道もなされています。私も大学時代の友人夫婦が来島し、友人がマラソン大会に参加しました。石垣島マラソン大会のお陰で友人と再会することができ、石垣島・八重山を内外にアピールする意味においても大変素晴らしい大会だと思います。約5000人も参加するイベント参加者のみならずご家族なども来島するので経済効果の上でも大変意義ある大会だと思います。是非とも存続発展していただけたらと願うところです。また、私の経営する学習塾関連の話では1月18日・19日に大学入学共通テストが実施されましたが、どの科目も思考力・判断力・表現力が問われる問題の傾向が強くAIでは対応できない力を問いたいという問題も出されたようです。それでこそ、人間に対する最高学府への入試のあり方だと思いました。AIにはできない人間の思考力の可能性を掘り下げる大学入試共通テストの作者にエールを送りたいと思いました。さて、世界に目を転じると、お隣、韓国の大統領逮捕などの政治の混乱があり、一方、火種

はいまだ残るものの、イスラエルとハマスのガザ地区での6週間の停戦、そして何よりも、1月20日にアメリカ大統領にトランプ氏が返り咲き就任しました。就任初日からパリ協定離脱、WHO 脱退、ジェンダーフリーの否定、多様性・公平性・包摂性のいわゆる DEI の終了など、これまでの枠組みを大転換し、自国優先主義を掲げ日本もその動向に対応すべく今後の経済や防衛の行く末を案じ固唾をもって見守っている状況です。とにかく2025年始早々世界が大きく動き始めた感があります。

さて、私事で恐縮ですが昨日1月21日に60歳還暦を迎えることとなりました。前日に当クラブ理事役員一部メンバーと会議を行ったあと懇親をしていたところ、大瀨達也パスト会長、大田次男プログラム委員長より、「誕生日だから早く帰って、君が60歳の日付をまたぐ12時には家族と一緒に居なさい。」と言われ、急いで家に帰りました。私には6人の子供がいて、1人は大学生で東京に居ますが、家に帰ったら妻を含め5人の子供たちが父の帰りを待って起きてくれていました。午前0時の日付の時刻には現在1歳半の末娘の手を握りながら還暦を迎えました、何か60歳と1歳半の年齢差の親子、この子をしっかりと大人にして、一人前になるまでは元気で頑張らねばと、感傷に耽り、うるうるしていました。私も60歳か、年を取ったなーと。その後、ふと、ある記事のことを思い返しました。世界人口に占める60歳超の割合はあと20年で22%と今より倍増するとのこと。20歳から64歳までの人口に対する65歳以上の割合は約20年後におよそ30%に上昇するとのこと。ここで、「老年」「老人」の定義とは何か？日本では65歳以上とされていますが、必ずしもそういえるのかという議論がなされています。ある経済学者は暦年齢つまり年齢のみをみて「老年」というのは不完全であると指摘し、老化のプロセスに関して年齢のみの指標は限定的な情報しか与えていないということです。年齢が同じでもフレイルといって、心身機能が低下した状態や不健康の度合いによって個々人で大きく違いますが、近年では血液の中のたんぱく質に基づく指標など生物学的な年齢を測る指標が増えているようです。暦年齢つまり年齢に代わって高齢を測定する一般的な指標はありませんが、高齢化の急速な進展を避ける社会的な方策はあるものと思います。日本では慢性的な人手不足を解消しようという新たな動きとして、人手不足の解決策はズバリ高齢者の活用が切り札だといわれます。実は日本人は65歳以上の高齢者の就労意欲は世界でも突出して高く65歳以上の労働参加率は25%と世界1位です。25歳から29歳までのいわゆる働き盛りの人口をあと10年で60歳以上の人口が上回るとのこと、2050年には、これまでの常識であった若者が高齢者を支えるのではなく、高齢者が若者を支える時代に入ります。私も昨日から昔でいうと高齢者の仲間入りの60歳還暦を迎えましたが、このような話を聞くと、いやいや、まだまだ、と自分を鼓舞していきたく思います。それを支えているのは石垣ロータリークラブで凜(りん)として矍鑠(かくしゃく)としてご活躍中の先輩方の存

在が大きいです。60歳以上の皆さん、凛として活躍して世のため人のために貢献していこうではありませんか。さて、今日はゲストに沖縄県消費生活センター八重山分室の西山智子様「消費者トラブル事例と対処方法について」卓話をいただきます。現在、日常的にあらゆる場面で我々消費者を狙った詐欺まがいの悪質な事案が横行しています。トラブルに遭わないように、そしてもし遭った場合でも対処方法などを専門家の知見を拝聴したいと存じます。西山様、本日はご多忙の折、誠にありがとうございました。どうぞ宜しくお願いいたします。

それでは、皆様本日も「親睦と友愛の絆で広げる奉仕」のスローガンのもと楽しい例会にしていきたいと思います。

■ 幹事報告：木下 省三 副幹事 ■

風邪が流行っていますので、ポケットティッシュをお持ちいたしました。ご入用の方はお持ち帰りください。幹事報告に関しまして、副幹事木下より3点報告させていただきます。

1). 沖縄分区の IM 大会は既にご案内がありますが、2024年2月7日(金)那覇のダブルツリーby ヒルトン首里城の方で行われます。現在までに11名の方がご参加予定ですが、出席を予定されている方は事務局または木下までご連絡をお願いします。

2). これから改めて文書の周知がされますけれども、地区大会のご案内です。今年の地区大会は4/23(水)・24(木)ホテルエミシア東京立川・立川ステージガーデンで行われます。本会議は4/24(水)です。ご家族・会員とも登録料は15,000円。改めて周知されますので宜しくお願い致します。

3). 今年度活動のなかで、台湾視察の日程が決まりました。5/21(水)～24日となります。台北大同 RC と台東 RC の訪問と琉球海運等の視察です。ご家族のご参加も受付いたします。詳細については後日ご連絡させていただきます。

◆ ゲスト卓話：西山 智子 様 ◆

(沖縄県消費生活センター八重山分室 消費生活相談員)

テーマ：消費者トラブル事例と対処方法について

皆さま、こんにちは。本日は短い時間ですが、消費者トラブルの事例と対処方法についてということでお話をさせていただきます。

普段はセンターの方で相談員をしております。依頼があると啓発活動ということで講座の講師もしております。通常は高校生や中学生を対象に講座をしておりますので、結構緩い感じでお話をさせて頂いていますが、本日この会での依頼を受けまして、名簿を見た瞬間からとってもドキドキしておりますが、皆さんのご要望にお応えできるようなお話ができるように頑張りますので、温かく見守っていただければと思います。

皆さまのお手元に資料をお配りしていますが、この資料は見て頂くと、消費者トラブルとは？というのが分かるかと思えます。簡単に紹介させていただきます。

【撃退！迷惑メールゼロトラスト】(資料)スマホでのパソコンでのインターネットトラブル、ネットトラブルというのが多いです。どんなトラブルがあるんだろうっていう時は、これに細かく書かれていますので、これを見ると大体のトラブルの対象方法が書かれています。また、【金融トラブル防止のための Q&A BOOK】(資料)こちらはお金関係のトラブルになります。借金に関するトラブル内容というのはこちらに係れています。対処方法や予防方法なども書かれていますのでお時間のある時に見ていただければと思います。

【気をつけて！！消費者トラブル】(資料)こちらは沖縄本島のメイ

ンセンターに出しているものですが、よくある相談トラブルという事例が書かれています。八重山管内での相談事例は、全国レベルで同じような内容になっております。トラブルにあつてすぐに相談してくれる方は被害が少なく済みますが、気づかずにどんどん時間が経過をして被害が大きくなってしまったというケースも多々あります。

【あれ？と思ったらすぐ相談を！】(資料)もうこれに付きます。あれ？いつもとちょっと違うんじゃないの？と思った時には、すぐに投げかけて、周りの人に相談して頂いたり、消費者センターに相談というふうにやっていただくと被害を未然に防ぐこともできますし、被害にあつていたとしても、被害が少ない時点で食い止められることができます。この資料の裏にチェックシートがございます。

「自分は大丈夫」と思っていないですか！？騙されやすさを測る“心理チェック！”、こういうので自分がいまどうい感じかなという自己の判断基準にもなります。

消費者トラブルというのは、一般消費者と事業者のトラブルと定義付けいたします。消費者側からの相談は消費者トラブルとしていたします。センターで相談を受けますと、お話を聞いて一般的なアドバイス、先ずはこうしてみましょう、とかのアドバイスをしたりいたします。また、消費者は経験値も低いので消費者が解決するのは難しいという場合は斡旋に入ります。斡旋というのは、消費者の意向を聞いて、聞いたことを事業者に伝える、事業者が言ったことを消費者に伝える、そうして話を双方が納得するところまで持つていくというようなことをやっています。消費者からの相談が一般的なのですが、事業者からの相談もあります。事業者からの相談というのは、消費者と事業者がトラブルになって、事業者としてはどう対応したらいいだろうか？というふうな相談もあります。あとは事業者同士のトラブル、この場合も斡旋は入れずに一般的なアドバイスになります。事業者同士のトラブルになりますと、法律的にはどうなのかということが結構あります。センターが法律的なことを話す立場ではないので、その場合は法律の専門家に相談してくださいということになります。どこに相談していいかわからないという時は、「ひまわりほっとダイヤル」中小企業のための相談サービスや沖縄総合事務局の中小企業課に相談してくださいと案内をします。

相談件数としては、毎年300件弱ぐらい、増えても減ってもないということでその数を推移しています。相談の中で分類をしますと、通信販売のトラブルがやはり多いです。店舗でのトラブルや電話勧誘販売というふうになりますが、圧倒的に通信販売が多いです。化粧品や健康食品を買ってのトラブル、あとは何かのサービスが続いて多いです。また、債権業者からの借金、借金契約のトラブル、ネットで行ってのトラブルが多いです。事業者と消費者との二者間で交渉するとやはり言葉がヒートアップして行って、どうにもこうにも収集がつかなくなって、それでは消費者側がセンターに相談するというような感じになることが多いですね。センターは消費者側からお話を聞いて、事業者からもお話を聞きます。こういうことを言っていますけれど、どうお考えですか？とかどうい状況だったのでしょか？と聞くと、実はこうだったんですよ、というのが返ってきます。それを消費者に伝えると思ひ違い、勘違いということもあつて、そうだったんだと、二者間では修復不可能と思われるトラブルも、誰かが間に入って、ワンクッション入ると双方の納得のいくところに収まるというのがあります。やはりセンターが必要だなと思うところと、もしトラブルを少なくしたいとお考えで

あれば、やはり初期対応の方をどういふふう迅速にやるか、規定があれば規定内での範囲になると思うのですが、お客様の立場も考えて、納得いくところの見極めをして頂ければトラブルは減っていくのかなと思います。

今、一番多いのがインターネットでの契約です。契約先が不確かでないところというのが増えています。皆さんインターネット契約というのを沢山やっていて、ほぼ問題がない契約が殆どだと思いますが、わずかなパーセンテージのところではトラブルが起きて、それがセンターに相談に来るといふことなので普段、普通にしていればそんなにトラブルに合う事はないと思いますが、今までは大丈夫だったから今回大丈夫だと思った、だけれども今回ダメだったということもあります。事例で言いますと、商品を買ってのトラブルが定期購入トラブル、これは何年も前からあります。事前に分かっていたら防げるものでして、よく見て業者の電話番号がない、住所がないとか、通常価格が一万円のところ半額で売っているとなったら、何かしら理由がある。例えば偽物が届く、こういうのも気をつけていけば防げるものになりますので、皆さんに知っていただいで注意をしていただくという啓発が私たちも重大だと思っております。皆さんもいろいろな人に話しをしてください。利用しない、買わないというの難しいと思いますので、注意して買うようにしてくださいとアドバイスをしています。

センターに相談に来た時も「まず規約を確認してください」といふふうに言っております。口頭というの証拠がないので、規約に書いていけば業者は規約に則って主張してきますので、まずは規約を見て判断して考えましようとお話をしております。

あと多いのは借金トラブルです。多重債務の相談というのも多く、多重債務の原因はそれぞれですが、日々の生活のために借金を

する、副業や何か大きな契約をする、その契約金がないから金融業者から借金をして、その借金を支払いに充てる。これは原因といふのを除かないと借金というの解消することができません。消費者金融の借りの契約というの殆どがネットで契約が出来るようになっているので、簡単に借りる、でも返せない、どうしたらいいかという相談が多いです。相手が見えない相談というの、殆どが SNS 広告を見て契約をしたといふのが多、購入先の相手が全く分からないという場合もあります。分からないというの恐らく海外の商品ではないか、送られてくる商品は偽物で海外から送られてきたものであったり、送られて来ない場合もあったり、相手が分からないといふのが多いです。そうすると連絡が取れなくて泣き寝入りになってしまいますので、トラブルを防ぐいくつかある中でも、SNS 広告の内容は信じないで、まず本当なのかなといふ疑問を持って、それから調べて契約をするとトラブルを防げると思ひます。幅広い年齢層からの相談があります。周りの人がおかしいなと気づいてトラブルになって相談に繋げてくれることが多いです。トラブルになった時の相談窓口は、消費者ホットライン、全国共通の相談窓口になっておりまして、ここに電話をすると音声ガイダンスが流れます。それに沿って番号を押していくと最寄りの消費者センターに繋がりますので、聞きたいことがありましたら、直ぐにこちらへお電話して頂ければ対応できます。また、八重山分室「0980-82-1289」の番号にお電話して頂ければその時にできるアドバイスができますので、早い段階で相談して頂ければと思ひます。ぜひ、周りの方にもお話しして頂いて、資料もお持ち頂いて配ってください。ご清聴ありがとうございました。

【相談は無料です】

消費者ホットライン ☎ 188 泣き寝入りは、いやや

～ 例会風景 ～



前木 繁孝 会員

マルチプル
ポール・ハリス・フェロー認証



西山 智子 様

卓話ありがとうございました。



本日のニコニコ: ☆新田喜信様(可児 RC): マラソン(ハーフ) 走りに来ました。

☆宮城早人会長: 消費者センターの西山様 本日は貴重な卓話ありがとうございました。大変勉強になりました。

☆今西教之副会長: 西山様 本日の卓話よろしくお願ひ致します。可児 RC 新田さん、ごきげんよう!

第一回アッセンブリーご参加の会員の皆様ありがとうございました。

☆新川正人氏: 西山様 卓話ありがとうございました。 ☆有志: 宮良薫さんを囲む会(懇親会)ご参加の残金添えて

◆BOX ¥9,000(累計 ¥218,600 円) ◆ ¥2,125(累計 ¥22,297) 合計 ¥240,897



小林昌道氏 4日(土)

新垣精二氏 6日(月)

宮城早人氏 21日(火)

